



# 吹田操車場遺跡

## C 7・C 8地区、B 3・B 4地区の調査

### 今回の発掘調査について

吹田操車場遺跡は、「東洋一の操車場」と称された旧国鉄吹田操車場を中心に広がる遺跡で、千里丘陵の南縁部から沖積平野にかけて立地します。財団法人大阪府文化財センターでは、吹田市芝田町地内において、平成 10 年度から吹田信号場基盤整備工事に伴う発掘調査を行ってきました。これまでの調査の成果としては、古墳時代後期の須恵器大甕埋納遺構、古墳時代～奈良時代の群集土坑、飛鳥・奈良・平安時代の集落跡等が見つかっており、奈良三彩小壺や後期難波宮で使用された瓦の同型品が出土しています。

今回の調査成果は、平成 19 年 7 月から実施しているうち、すでに調査を終了した C 7・C 8・B 3・B 4 地区に関するものです。奈良・平安時代を中心とする掘立柱建物・井戸・土坑・溝等の遺構を検出したことから、その当時、ここに集落が形成されていたことが明らかとなりました。また、鎌倉時代から明治までは、広大な耕作地として利用されていたこともわかりました。

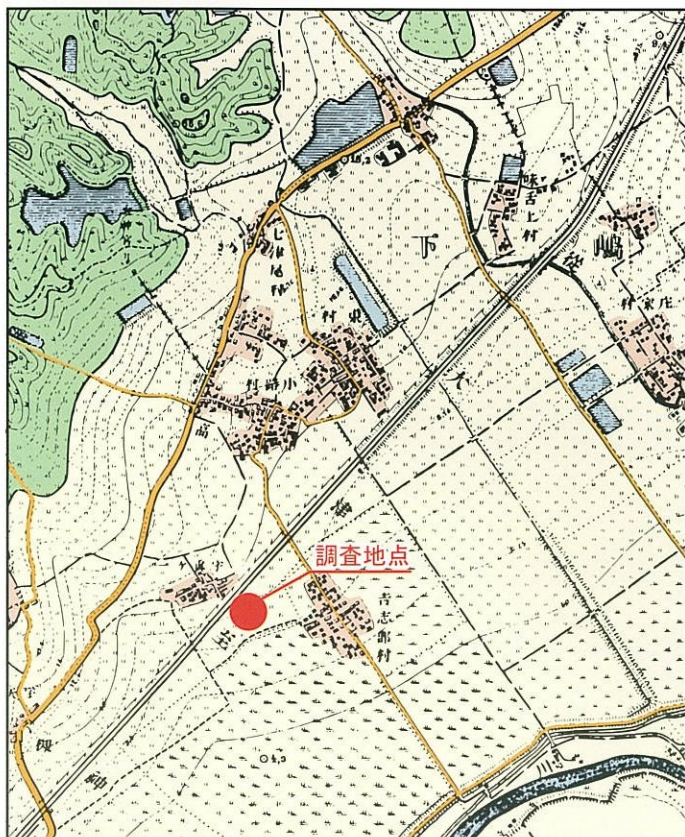
### 旧地形と土地利用

今回の調査では、奈良・平安時代から現代にいたるまでの地形の変化や土地利用の移り変わりを確認することができました。

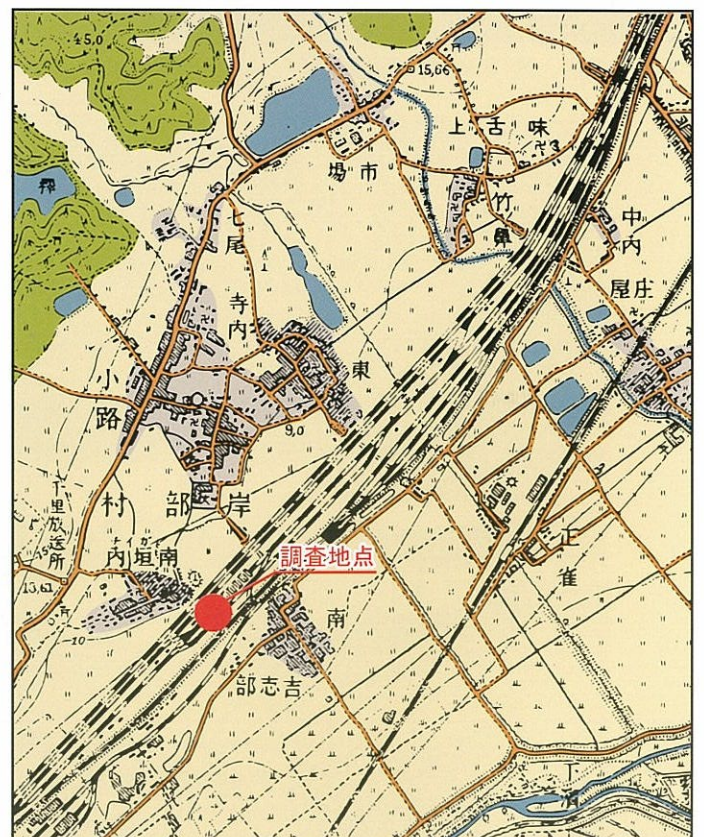
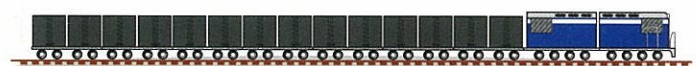
東側に位置する C 7・C 8 地区では、奈良・平安時代の旧地形が明らかになりました。周囲よりやや高い微高地上では、掘立柱建物等の多数の遺構を検出し、集落が形成されていたと考えられます。地形の低い部分は水田等の耕作地として使用されており、地形に合わせて土地利用を行っていたことがわかりました。

この集落は平安時代の終わり頃に移動したようで、平坦化した土地の広い範囲に水田や畠が拡大されたことが明らかになりました。このような景観は、大正時代に操車場が建設されるまで長く続いたようです。

これより西側に位置する B 4 地区でも、柱跡・井戸・土坑・溝等の遺構を多数検出し、平安時代の集落が広がっていたことを予想させます。なお、この集落は鎌倉時代の初めまで続いていたと考えられます。



▲明治 18 年の地形図



▲昭和 7 年の地形図

## 今回の調査で確認した遺構

- 江戸時代…………… C 7・C 8地区、B 4地区では、地割りに沿った耕作痕・水路・井戸を検出しました。  
C 8地区では、自然地形を利用して作ったと思われる池もみつかりました。
- 室町時代…………… C 7・C 8地区では、耕作痕・溝の他に、  
～鎌倉時代 わずかな土坑・ピットを検出しました。  
B 4地区では、土坑・ピット・井戸を検出し、  
1間×3間の掘立柱建物がみつかりました。
- 平安時代…………… C 7・C 8地区、B 4地区では、土坑・ピット・  
～奈良時代 溝・井戸を検出し、複数の掘立柱建物を復元することができました。  
C 7地区では、盛土による整地の跡もみつき、  
多数の遺物が出土しました。
- 古墳時代…………… C 7・C 8地区では土坑・溝・河川を検出しました。  
B 4地区では溝を検出しました。



▲C 8地区 耕作痕・水路・池(江戸時代)



▲C 8地区 溝・土坑・ピット群(平安時代)



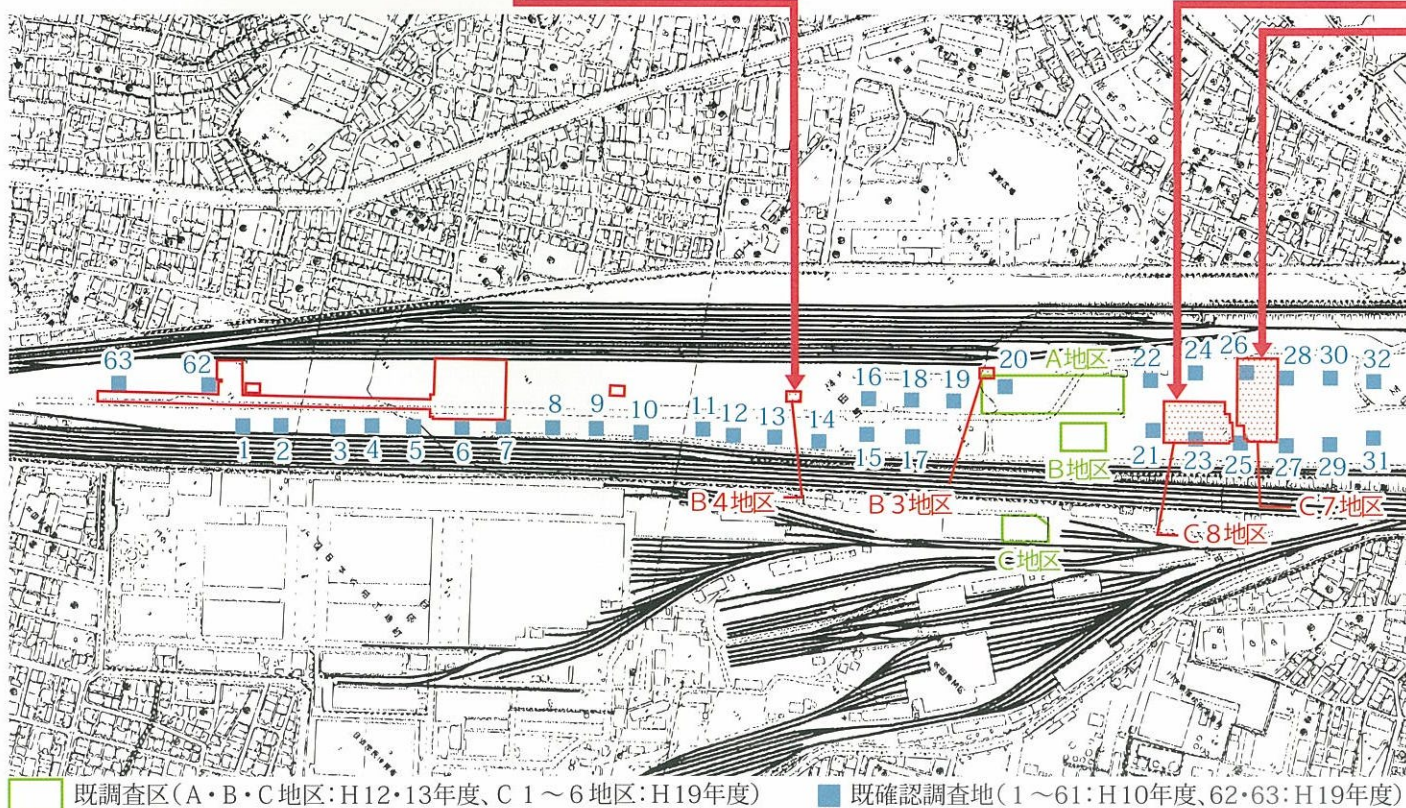
▲B 4地区 溝・ピット群(平安時代)



▲B 4地区 軒丸瓦(白鳳時代)

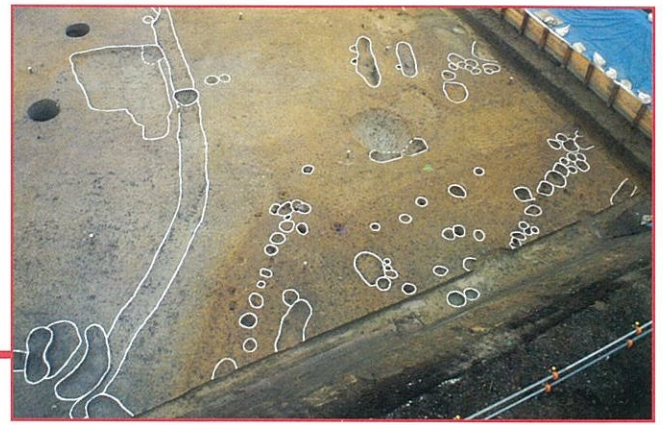


▲C 8地区 土坑遺物出土状況(平安時代)





▲C7地区北 土坑・ピット・溝(平安時代～鎌倉時代)



▲C7地区北 土坑・ピット・溝(奈良時代)



▲C7地区北 土師皿出土状況(鎌倉時代)



▲C7地区 軒丸瓦(奈良時代)



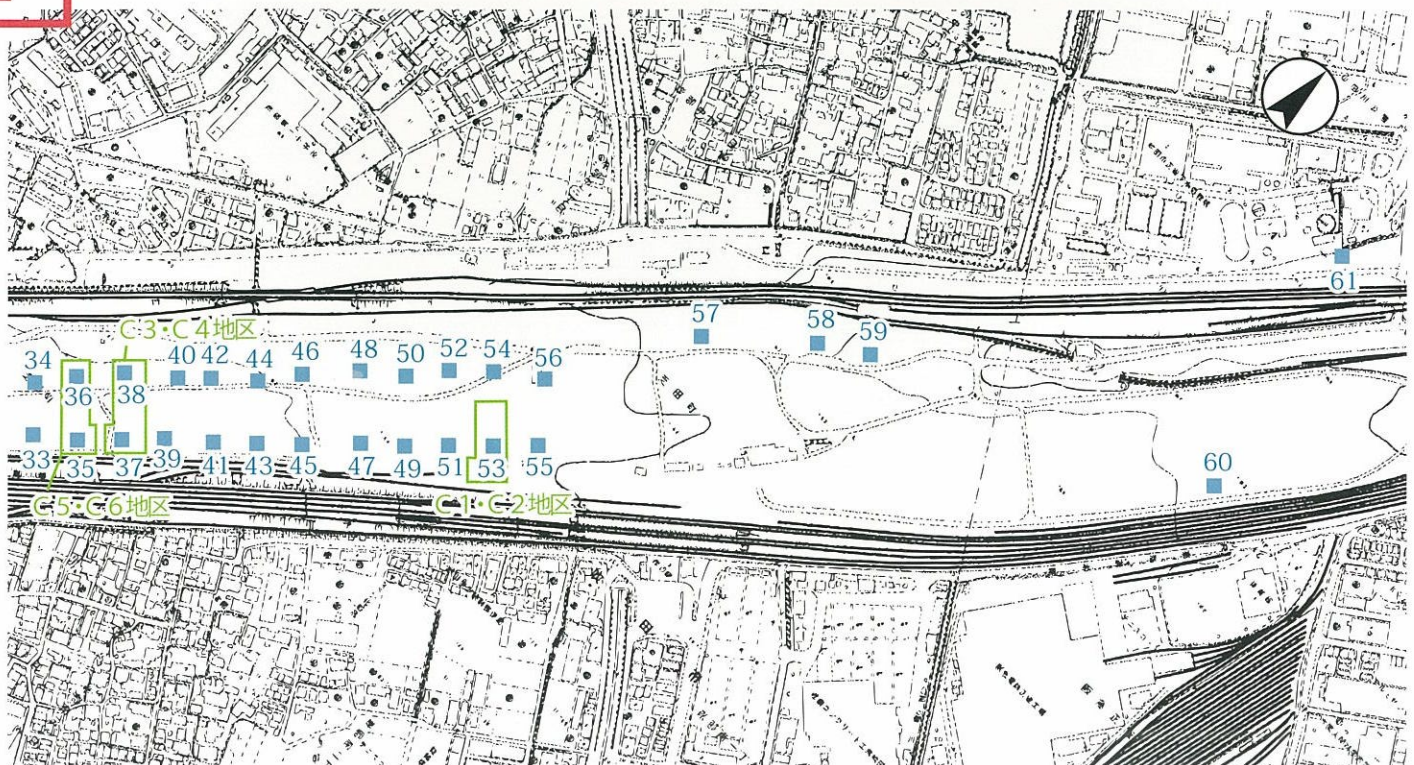
▲C7地区西 土坑遺物出土状況(古墳時代)



▲C7地区西 土坑・ピット・溝(平安時代)



▲C7地区東 土坑・ピット群(平安時代)





## 基本層序 C7・C8・B4地区の遺構平面図

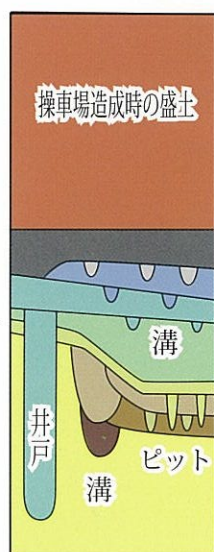
### 操車場造成時の盛土

- 第1層…… 黒色シルト（明治時代以降耕作土）
- 第2層…… 黄灰色微砂混シルト（江戸時代耕作土）
- 第3層…… 黄灰色シルト（江戸時代耕作土）
- 第4層…… 褐灰色粗砂混シルト（鎌倉～江戸時代耕作土）
- 第5層…… 灰色細砂混シルト（奈良・平安時代）
- 第6層…… 暗灰色シルト（古墳時代以前）

— B4地区 —

C7・8地区

標高8.0m



標高7.0m

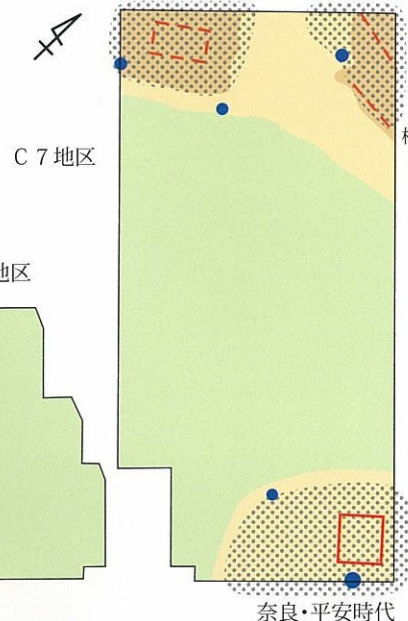
盛土

標高6.0m

標高5.0m

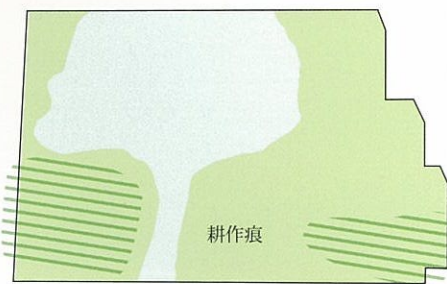
- 第1層
- 第2層
- 第3層
- 第4層
- 第5層
- 第6層
- 地 山

- 微高地
- 耕作地
- 池
- 溝・井戸
- 整地部分
- 建物復元
- 遺構集中部



C7地区

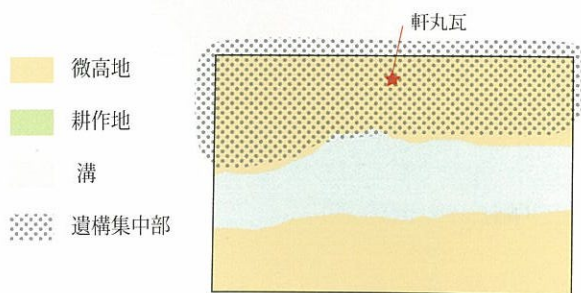
C8地区



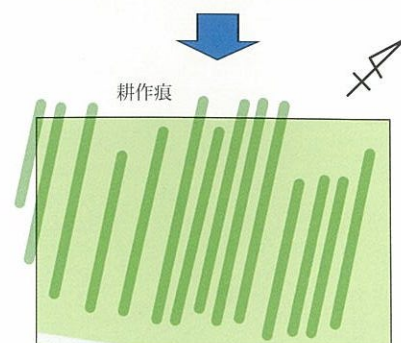
江戸時代

C7・8地区 遺構平面図

Scale=1/1800



奈良・平安時代



B4地区 遺構平面図

Scale=1/500